

生涯学習関連施設 業務評価シート

スポーツ施設

施設名/足立区立千寿本町小学校温水プール

【評価対象年度】令和5年度 【自己評価】令和6年4月18日 【評価委員会】令和6年8月16日
【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目				
1 管理 状況	A 適切な 管理の履 行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員会		
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	3.0 (×2)	3.0 (×2)	18.0 (満点=30点)
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	3.0 (×2)	3.0 (×2)	
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	3.0 (×2)	3.0 (×2)	
		指定 管理者 記入欄	【アピールポイント】 毎月休館日を利用してスタッフ講習(危機管理・個人情報保護・足立区LGBTがイ・ト・ライン 等)を行い、その一環として地域周辺の美化活動も実施。足立区より令和5年度「清掃美化活動実施団体」認定をいただいた。			
		区 記入欄	【改善すべき点・課題等】 研修・訓練によりスタッフ個々の業務能力は上がっているが、業務内容が簡易ではないため新人が続かず、人員不足の傾向にあった。既存スタッフが日々の運営を努力・協力して担っている。労力軽減が課題。			
		評 価 委 員 会 記入欄	【特記事項】 施設周辺の清掃活動に力を入れている。			
			【評価すべき点】毎月休館日を利用してスタッフへ各種研修を継続的に行うなど適切に管理・運営がされているのは評価できる。また、小学校教員の要望に応えた安全対策として水深台固定工事を行い、無事故で授業期間を終えた点を評価する。他センターや図書館との連携により来館者の増加につなげた。			
			【改善すべき点】			
		【その他注意点】				
	B 安全性 の 確保	施設の安全性は確保されているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員会	
		1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	13.8 (満点=20点)
		2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	3.0	3.0	
		3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	5.0	5.0	
		4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0	
		指定 管理者 記入欄	【アピールポイント】 千寿本町小学校の低学年の水泳授業前に、先生方のご要望により大掛かりな器具工事(特に低学年生対策の水深台の固定)を専用の部品を調達して行った。水泳授業の前日にはその水深台を毎回設置して安全対策を万全とした。			
			【改善すべき点・課題等】 施設の経年劣化が原因の機械室内の不具合や故障が多く、毎時間点検の報告連絡相談、ヒヤリハットや5Sチェックを迅速に行っているが、休館を要する大掛かりな修理(遠赤外線ヒーター等)が未完。区へは依頼済み。			
		区 記入欄	【特記事項】 水泳授業を実施するにあたり、学校側と協議の上、水深台を設置するなど、安全対策を施し、無事故で授業期間を終えた。施設の経年劣化に伴う不具合についても、迅速に対応し、臨時休館することなく施設運営を行ったことを評価する。遠赤外線ヒーターの修繕については、令和6年10月の水の入れ替えによる休館期間にあわせて修繕する方向で調整している。			
		評 価 委 員 会 記入欄	【評価すべき点】千寿本町小学校の授業に対して、水深台の設置など状況にあわせた細かな安全対策がされている。			
			【改善すべき点】			
			【その他注意点】			

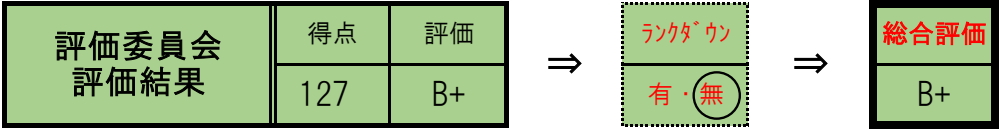
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
	2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 足立区の『個人情報保護の心得』の冊子を参考にスタッフへ向けた研修会を実施。業務中も個人情報遵守を徹底。緊急時の個人情報漏洩事故対応のフローチャートも常時確認している。			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】 スタッフへの集合教育や研修も様々な理由で全員の参加が得られず、リーダーを中心に個々へ周知の為、一度に水平展開することが困難である。			
評価委員記入欄	【特記事項】 個人情報保護の管理を適切に行っている。				
D 適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和5年度収支 (※65千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 コロナが5類に移行し、自主事業水泳教室の定員を増加したが定員を超える申込があり、ご要望にお答するため、安全面を確保した上で抽選落選者を受入れ、事業収入増加を図った。(例：小学生対象の「はじめてクロール」)			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】 施設の経年劣化による機械・備品等劣化が著しく、小破修繕費以外の修理・更新・代用品の購入等が多かった。(例：塩素タンクの経年劣化により小分けのポリタンクで代用)			
	評価委員記入欄	【特記事項】 会計事務については、適切に処理されている。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】 適切な財務運営、財産管理が行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】 黒字幅が非常に少ないことは気になる。			

大項目		中項目		確認項目			
2 事業 効果	A 学習事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿ったスポーツ事業が提供されているか		評価点			
				指定管理者	担当課	評価委員	
		1	利用促進に向けた取り組み（広報・PR等） ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	5.0	5.0	13.8 (満点=20点)	
		2	A型事業（事本的な生涯学習事業）の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0		
		3	B型事業（重点事業）の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0		
		4	C型事業（拡張事業）の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0		
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】 近隣住区センター4カ所にパンフレット設置を依頼し、プール新規来場者が増加。また地域連携の一環として中央図書館と連携。ギャラリーに「スポーツ×読書」のスポーツ本特集のコーナーを設置。双方に関心を持つきっかけづくりをした。				
		指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】 障がい者水泳教室の募集をし、今年度は肢体不自由の方を対象に開催。申込は3名でしたが、体調不良等で結果1名の参加となり追加募集をするも定員割れ。現在も問い合わせは2件ある為、参加へ繋げたい。				
		区記入欄	【特記事項】 項目1について、新規利用者獲得のため、広報活動に力を入れている。また、積極的に他施設と連携を図り3分野連携事業の促進に取り組み、来館者の増加に貢献した。				
		評価委員記入欄	【評価すべき点】近隣施設への広報媒体の配布など、他施設との連携が図られており、来館者の増加へつなげたことは評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

B 学習支援の取り組み	適切なスポーツ活動支援を行っているか		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	5.0	5.0	12.8 (満点=15点)
	2	区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	4.0	5.0	
	3	地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 ・自主事業の参加者より2団体「イルカスイミング」、「スマイル」結成。当館指導員が練習のサポートを担う。 ・新たな試みとして近隣の区施設と連携し、スポーツに携わる高齢者に健康・栄養相談会の場を提供。(地域包括支援センター千住本町の出張講や、住友生命千住支店の血管・肌年齢測定会 等々) ・委託事業『パークで筋トレ』の平均参加者が令和4年度より8名増加。			
		【改善すべき点・課題等】 「イルカスイミング」は視覚障がい者の団体の為、参加者5名に指導員2～3名で対応。全員の障がいの状態と泳力に幅がある為、更に安全対策を強化することが課題。参加者は満足されている様子である。			
区記入欄	【特記事項】 民間業者や区施設と積極的に連携し、事業を展開している。また、視覚障がい者に継続的なスポーツの場を提供し、維持に貢献できていることを高く評価する。項目2について、指定管理者は目標とした参加者数に届かなかったため自己評価2点としていたが、計画外の団体との連携を図り、目標に向けて努めていることが伺えるため、評価点を3点とする。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】水泳教室参加者の活動を支援し、新規団体を複数結成に導いた。とくに視覚障がい者の団体結成から参加者増加につなげた実績や、視覚障がい者のスイミングをサポートする、応援する仕組みを作った点は高く評価する。民間事業者や区他施設などと積極的に連携がされていて、健康相談会等を利用者に提供した点も評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
C 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)		評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/95% 利用者数 102,119人 ※過去3年平均からの伸び率：158.9%	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 5年ぶりにスポーツカーニバルが実施され総合型地域クラブと連携し10種目開催。当日の悪天候でも延べ参加人数172名となった。また新規事業「大人の初めて水中運動クラス」を開設し5期で延べ参加人数79人となった。閑散期にはクリスマスイベントを開催し、参加人数512名となり初めての企画にて利用者の増加を図れた。 【改善すべき点・課題等】 コロナ禍を克服しプール利用者数も順調に回復しているが、初年度の平成31年度の116,012人には届かず、更に魅力的な施設づくりが必要である。			
	区記入欄	【特記事項】 コロナ禍以前の利用者数を超えられるよう、引き続き、積極的な事業展開に期待する。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】新規事業「大人の初めての水中運動」、スポーツカーニバル実施。利用率は必ずしも高くないが、過去3年平均からは1.5倍に増加している。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

D 利用者の満足度（アンケート調査等による）	利用者の満足を得られているか（評価点×2）		評価点×2		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ		4.4 _(×2)	32.6 (満点=40点)
	2	施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		4.5 _(×2)	
	3	事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		4.0 _(×2)	
	4	利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		3.4 _(×2)	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 スタッフの受付・接客対応について高評価をいただき、日頃のスタッフのおもてなし・ホスピタリティの心掛けが良い結果に繋がった。施設の清潔感についても施設自体は老朽化しておりますが、やはりスタッフの清掃が行き届いている結果として86%が「やや満足」以上の評価をいただいた。			
区記入欄	【改善すべき点・課題等】 「講座・イベントなどの情報を何で知りましたか」について、「口コミ」が50%を締め、SNSや情報紙（ミニコミ紙）の認知度が低く、お客様の目を引くような魅力が更に必要である。				
E 主要事業の企画・実施・成果	5カ年計画どおりに事業を実施し、計画通りの成果があったか。（評価点×3）		評価点×3		
			指定管理者	担当課	評価委員
	1	主要事業の実施 ◆アプローチ方法が効果的であるか			21.9 (満点=30点)
	2	主要事業の成果 ◆当該年度の達成目標を達成しているか			
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 事業参加人数の目標達成（総合計9,383名）。初年度（令和元年度）に既に達成していたが、コロナ禍以来の最大人数となった。定員超えの教室で落選者受入れ等、お客様のご要望にも対応し、指定管理最終年を充実した内容で終了出来た。			
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】 近隣大学との連携でスポーツカーニバルのイベントを計画・打診していたが、先方のご都合が合わず、別プランで対応した。若い世代の面白いアイデアでイベント開催を希望したが、次年度が無く残念である。			
	評価委員記入欄	【特記事項】 コロナ禍での事業実施など、計画通りの実施は難しかったと思うが、工夫しながら様々な事業を実施していたことは評価する。			
		【評価すべき点】 コロナ禍の影響がある中で工夫した事業展開がなされ、新規事業やスポーツカーニバルを実施し計画を達成した。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
合計点			73.0 (満点 110点)	106.6 (満点 =150点)	127.9 (満点 =180点)
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)		利用者のニーズに応じた柔軟な対応が実現できている。小学校教員の要望に応えた安全対策として水深台の固定工事を行い、無事故で授業期間を終えた点は評価したい。また、他センターや図書館との連携により来館者の増加につなげた点を評価する。教室参加者を複数の団体結成に導き、とくに視覚障がい者の団体結成から参加者増加につなげた実績や、視覚障がい者のスイミングをサポートする、応援する仕組みを作った点は高く評価する。近隣施設との連携により健康相談会等を実施した事業についても、生涯スポーツ促進に向けた工夫が見られる。主要事業については、コロナ禍の影響があったにもかかわらず、事業参加人数の最大化をはじめとして、すべて達成した。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

【指定管理者への改善要望】
該当項目なし。

＜評価委員会評価基準＞

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A＋	A	A－	B＋	B	B－	C
180点	108点	162点以上	150点以上 161点以下	135点以上 149点以下	121点以上 134点以下	107点以上 120点以下	98点以上 106点以下	97点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。
※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。